

## 2016年8月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

8月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は37件で、今年に入ってから  
の合計は、8月31日現在226件となりました。

### 今月のコメント!

◎前月に続き夏休み期間中だったこともあり、スリ、置き引きの被害が多く発生しました。地下鉄車内・駅構内及びオペラ座界限などで被害が多発していますが、外出する際には常に貴重品の管理に細心の注意を払ってください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

### 【2016年8月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	3
ひったくり	3	12
スリ	20	126
置き引き	12	71
車上狙い	1	8
侵入盗(空き巣等)	1	2
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	4
合計	37	226

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	1	4
6時台～9時台	6	26
10時台～13時台	4	50
14時台～17時台	14	70
18時台～21時台	7	46
22時台～23時台	4	20
不明	1	10
合計	37	226

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	6	28
火曜日	3	29
水曜日	7	31
木曜日	2	29
金曜日	2	25
土曜日	7	46
日曜日	10	36
不明	0	2
合計	37	226

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	20	140
週末・祝祭日	17	84
不明	0	2
合計	37	226

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	8	46
RERのB線	2	11
上記以外の電車・駅構内	1	11
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	1	8
エッフェル塔界限	0	3
オペラ座界限	8	32
ルーブル・オルセー美術館界限	4	14
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	13
上記地区以外のホテル	3	13
上記地区以外の路上	2	25
その他の場所・不明	0	14
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	2	16
レストラン・カフェ等	0	1
ホテル	0	3
路上	4	7
その他の場所・不明	1	9
合計	37	226

○性別区分	当該月	累計
男性	20	122
女性	17	104
合計	37	226

○年齢	当該月	累計
20歳未満	1	7
20歳代	6	45
30歳代	8	53
40歳代	5	33
50歳代	8	39
60歳代	5	27
70歳以上	4	17
不明	0	5
合計	37	226

### ○月別発生件数(2016年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
18	30	31	23	20	31	36	37	0	0	0	0	226

## 【8月の被害例】

1. 北駅のB線への階段口にて、男性2人組から、背中がインクのようなもので汚れていると声をかけられた。振り向いていた際にスーツケースの上に置いていたビジネスバッグがなくなっていた。(男性出張者)
2. パッサージュ・ヴィヴィエンヌのワインバーにて、ショルダーバッグを椅子にかけていたところ、いつの間にか盗まれた。(男性旅行者)
3. ルーブル美術館内にて、気づいたらウェストポーチのチャックが開いており、貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
4. リパブリック駅付近のレストランにて食事中、足下に置いていたバッグがいつの間にかなくなっていた。(男性旅行者)
5. メトロ8番線オペラ駅で降りる際、1人の女性が前に立ちはだかつてなかなか降りられず、人に当たりながら降りた。後刻、財布が盗まれていたことに気づいた。(女性旅行者)
6. リヨン駅発のTGVで座席上の棚にカバンを置いていたところ、出発直前に目を離していた隙に盗まれていた。(男性旅行者)
7. ベルサイユのMERCURE HOTELにて、チェックアウトする際、ショルダーバッグをソファの上に置いていたが、少し目を離した隙に盗まれた。3人組の男性が話しかけてきて注意をそらされたので、犯人はその集団と思われる。(3人家族旅行者)
8. シャンゼリゼ通りを歩行中、15歳前後の女性3人が「チョコを食べないか」と手に持っているチョコを押しつけてきた。振り払いながら歩いていたが囲まれ、気づいたらショルダーバッグが開いており貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
9. レストランで店側に提供された箱の中にカバンを入れて食事していたところ、途中、観光客風の女性2人組が入店し、店員と会話をして出て行った。食事を終えた際にカバンがなくなっていることに気づいた。(女性旅行者)
10. モンパルナス駅付近のゲストハウス内にて、同室の女性から私物を盗まれた。(女性旅行者)